

令和元年度分  
公の施設の管理運営業務に係る指定管理者の自己評価及び担当課評価

市担当課記載欄  
指定管理者記載欄

1 基本情報

施設名	天童市立図書館	担当課	教育委員会生涯学習課
施設の設置目的	市民の教養及び文化の向上に寄与する。		
指定管理者の名称	公益財団法人 天童市文化・スポーツ振興事業団		
選定方法及び指定期間	公募・非公募による選定	指定期間 平成30年4月1日～令和5年3月31日(5年間)	
管理運営上の目標 (管理運営上の指定管理者の具体的目標)	指標名	市民のための生涯学習事業の実施及び読書推進	
	指標設定の趣旨	読書推進事業により利用者数を増加する	
	今年度の目標値	年間利用者数 58,000人	

2 利用状況

利用状況等の推移		H28	H29	H30	R1
	入館者数	141,862	133,298	132,447	138,961
	利用者数	59,607	55,213	56,244	56,709
	総貸出冊数	272,191	252,071	260,908	266,604
	リクエスト件数	5,786	5,582	5,614	6,715

3 管理経費等

単位:千円

指定管理者の収支状況	計 画		実 績	
	<収 入>		<収 入>	
平成30年度	指定管理料	59,600	指定管理料	59,600
	事業収入(委託分)		事業収入(委託分)	
	その他	668	その他	648
	合計	60,268	合計	60,248
	<支 出>		<支 出>	
	人件費	33,623	人件費	33,180
	維持管理経費	19,990	維持管理経費	20,595
	事業等経費	1,107	事業等経費	597
	その他	5,548	その他	5,876
	合計	60,268	合計	60,248
	<収支差>		<収支差>	
	<収入>-<支出>	0	<収入>-<支出>	0

実管理運営に係る経費		H28	H29	H30	R1
	市の収入	8	6	7	13
	(内、使用料収入)	8	6	7	13
	市の支出	58,511	58,809	61,526	59,600
	(内、指定管理料)	58,511	58,809	61,526	59,600
収入-支出	△ 58,503	△ 58,803	△ 61,519	△ 59,587	

4 業務評価

評価項目	具体的内容	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	特記事項	
管理体制に関する項目	維持管理業務の実施状況	施設内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保っているか。	B	仕様書に基づき、日常清掃・定期清掃を実施している。	B	常に清潔に保っている。
		保守点検等は、協定書・業務仕様書に基づき適正に履行されているか。	B	各保守点検は業務委託を行い、可能な限り立会い、報告書の提出を求めている。	B	適正に履行されている。
		備品等は台帳を整備し適切に管理しているか。	B	備品台帳を基に照合を行っている。	B	
		修繕業務は、市と協議しながら適切に実施しているか。	B	仕様書に基づき優先順位等協議しながら実施している。	B	協議しながら適切に実施している。
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B	事務室内の節電、再生紙の使用、コピー用紙の再利用、植物の設置などに努め配慮している。	B	
	職員配置等の実施体制	職員、人員の適正な配置がとられているか。	B	仕様書に基づく人的配置を行っている。	B	
		職員の研修、啓発等を実施しているか。	B	職員研修への派遣や、毎朝の朝礼実施・記録の回収で啓発している。	B	
		管理に当たって必要な資格を有する者を適正に配置しているか。	B	司書有資格者5人を配置して対応している。	A	司書有資格者を適正に配置している。
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	マニュアルを作成し、適切に整備している。	B	
		避難訓練等は実施しているか。	A	自主避難訓練のみならず、市消防本部の指導により避難訓練及びAED講習を実施している。	B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況	サービス向上や利用者増加に向けた取組みを行っているか。	A	新1年生に読書手帳やブックマークを配布するとともに、まいづる号で福祉施設を新巡回し利用増加への取組と要望に対応した。	A	新たな事業を含め、多数の事業に積極的に取り組み利用者の増加に繋げている。
		利用者の意見を施設運営に反映させる仕組みを確立しているか。	B	ご意見箱を設置し、できる限り要望に対処している。	B	
		苦情、トラブルに対し、適切、迅速に対応しているか。	B	苦情処理票等を作成し、生涯学習課と協議しながら適切に対応している。	A	苦情処理票等を作成し、情報を共有しながら適切に対応している。
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例がないか。	B	図書館の倫理に基づき、来館者に対し公平に対応している。	B	
	事業等の実施状況	事業を計画どおり実施しているか。	A	仕様書に基づく事業を計画通り実施している。また当初計画にない事業やタイムリーな展示等も行っている。	A	計画通りに事業を実施するのはもちろんのこと、当初計画にない事業を行い好評を得たので、次年度も期待したい。
		施設の設置目的を達成するため効果的な事業展開をしているか。(含、自主企画事業)	A	こども図書室、オープンカフェ、イベント時のまいづる号出展等積極的に取り組んでいる。	B	
	個人情報保護・情報公開への取組み	各種申請書類等は適切に保管しているか。	B	毎日登録内容の確認を行い保管している。	B	
		利用者情報などの個人データは適切に管理しているか。	B	個人データについては漏洩することが無いよう配慮している。	B	
		ホームページや広報誌等で情報提供を積極的に行っているか。	B	市報、HP、図書館だより、館内の掲示コーナー、マスメディア等を活用して積極的に行っている。	A	ホームページ、市報、図書館だより等による周知で、積極的に情報提供を実施している。
	収支の状況	収支計画に基づき適正に運営しているか。	B	収支は月ごとに執行を確認している。	B	
経理処理は適正に行っているか。		B	適切に行い、年1回行政監査を受けている。	B		
施設担当課総評	施設の設置目的を十分に理解し、指定管理業務だけでなく、自主事業についても利用者のニーズを把握しながら適切に実施している。また、日ごろから読書推進事業の充実を図り、本市の生涯学習の拠点施設として利用者が利用しやすい施設環境の整備に努めている。さらに、移動図書館車「まいづる号」の巡回場所の見直しにより、福祉施設の巡回場所が1施設から6施設に増え、団体利用が大きく伸びた。					

評価欄の記号の意味

「A」: 協定書・業務仕様書等の水準を上回っている。「B」: 協定書・業務仕様書等の水準を満たしている。

「C」: 協定書・業務仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。「-」: 当該項目での評価対象外。

5 指定管理者による利用者アンケートの概要

実施の有無	主 な 回 答 内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本のかし出しをしたところ、カウンターたんの人が、とてもいねいにかし出しのさぎょうをしてくれましたのでとてもうれしかったです。</li> <li>・児童書のカベのところに「つちだよしはる」さんの絵がありました。その横に「つちだよしはる」という方は、どんな方なのか略歴を書いていただきたいと思いました。</li> <li>・いつもごしんせつにありがとうございます。よみきかせをしています、大変アドバイスがつかっています。今後共、よろしくおねがいします。</li> </ul>
<span style="font-size: 2em;">◎</span> 有  無		

アンケートの集計結果等を適宜添付すること。

6 改善指摘事項

市からの指摘事項	指定管理者が行った措置
(平成 年 月 日)	(平成 年 月 日)□
(平成 年 月 日)	(平成 年 月 日)□
(平成 年 月 日)	(平成 年 月 日)□
(平成 年 月 日)	(平成 年 月 日)□
(平成 年 月 日)	(平成 年 月 日)□